

NR-1900

鉄筋コンクリート用防せい剤

NR-1900は、JIS A 6205 (鉄筋コンクリート用防せい剤) に適合する液状製品で、コンクリート中の鉄筋表面の不動態被膜を強化して、コンクリート中の塩化物イオンによる鉄筋の発せいを抑制し、鉄筋の錆による被害から鉄筋コンクリート構造物を保護します。

特長

- 鉄筋の不動態被膜を強化するので、塩化物イオンに対する防せい効果が優れています。
- 長期間にわたり、安定した防せい効果を発揮します。
- フレッシュおよび硬化コンクリートの諸物性(スランプ、空気量、凝結、強度、長さ変化、耐凍害性など)に悪影響を及ぼしません。
- AE減水剤や高性能AE減水剤と併用することにより、防せい効果は著しく向上します。

主成分および物性

主成分	外観	密度 (g/cm ³ , 20°C)	全アルカリ量* (%)	塩化物イオン量* (%)
亜硝酸化合物、鉄筋不動態化促進剤および安定剤	淡褐色液体	1.29~1.31	0.1	0.00

*全アルカリ量、塩化物イオン量は分析値例です。

用途

鉄筋の発せい対策を講ずる必要があるコンクリート

性能

防せい効果判定のための屋外暴露試験結果例

砂中の塩化物 (%)	混和剤	コンクリートの配合		スランプ (cm)	空気量 (%)	鉄筋の発せい状況											
		W/C (%)	C (kg/m ³)			材齢2年			材齢4年			材齢8年			材齢15年		
						かぶり厚さ (cm)			かぶり厚さ (cm)			かぶり厚さ (cm)			かぶり厚さ (cm)		
0	-	65.0	280	18.5	0.8	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
0.1	-	65.0	280	18.0	1.0	B	B	B	B	B	B	B	B	B	C	B	B
0.2	-	65.0	280	18.5	0.8	C	C	B	D	C	C	D	C	C	D	D	C
	NR-1900 ポリスNo.8	65.0	280	19.0	0.8	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	NR-1900 ポリスNo.8	60.3	260	19.0	4.6	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A

注) 1 鉄筋の発せい状況の表示

- A** → ランクA
さびの発生なし
- B** → ランクB
さびわずかに発生
孔食小
- C** → ランクC
さびわずかに発生
孔食大
- D** → ランクD
孔食多数発生
さび面積 30%程度

2 コンクリート供試体の寸法:

20×20×40cm角柱

鉄筋: SR-24, φ19×300mmみがき鉄筋

3 使用材料

セメント: 普通ポルトランドセメント3種混合

粗骨材: 青梅産砕石

(密度: 2.63g/cm³ MS: 20mm)

細骨材: 大井川水系陸砂

(密度: 2.63g/cm³ FM: 2.73)

混和剤: NR-1900 (3ℓ/m³)

ポリスNo.8 (C×0.25wt%)

使用量と使用方法

1. NR-1900は、コンクリート 1m³当り原液で3ℓご使用ください。
2. 本剤は単位水量の一部となりますので、練混ぜ水量を補正(3ℓ×1.3≒4kg)してください。
3. NR-1900の使用量は、「まだ固まらないコンクリート中のNR-1900含有量の判定試験方法」によって判定することができます。

使用および取扱上の注意事項

1. NR-1900は、他の混和剤や雨水・異物等の混入がないように保管してください。
2. 取り扱いに当たっては、マスク、保護メガネ、ゴム手袋等の保護具を着用してください。
3. 目に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
4. 皮膚に付着した場合は、速やかに水で洗い、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
5. 万一飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませ、吐かせた後、専門医の診察を受けてください。なお、受診の際には「本製品は亜硝酸化合物を含んでいる」旨を専門医に伝えてください。
6. 誤飲防止のため、小分けする場合は飲料用容器に入れないでください。
*使用および取扱いの前に、当社の製品安全データシート(MSDS)をお読みください。

安全にご使用いただくために

本商品は、亜硝酸化合物を含有しておりますので、下記の事項に十分注意して取り扱ってください。

1. 他の混和剤や化学物質(特に酸性物質)との混合は絶対にしないでください。有害ガスを発生する恐れがあります。
2. ロダン化合物を含有する混和剤を使用したコンクリートとの併用は、絶対にしないでください。
3. 他の混和剤との併用につきましては、必ず弊社へご相談ください。
4. 廃棄する必要が生じましたら、弊社で引取りを致しますので必ずご連絡ください。

備考)本品は、日本中毒情報センターに登録してあります。

荷姿

原液：200ℓドラム缶、バルク

※本商品についてのお問い合わせは、本社混和剤営業部または最寄りの支店・営業所までご連絡ください。

BASF ポズリス株式会社

本 社 東京都港区六本木6丁目10番1号 混和剤営業部 TEL 03-3796-9870 FAX 03-3796-9980
六本木ヒルズ森タワー 21階 建材営業部 TEL 03-3796-9850 FAX 03-3796-9980

仙台支店 TEL 022-224-1631 FAX 022-224-1634 大阪支店 TEL 06-4964-7240 FAX 06-4964-7244
東京支店 TEL 03-3796-9900 FAX 03-3796-9960 福岡支店 TEL 092-481-1271 FAX 092-481-1273
名古屋支店 TEL 052-220-1113 FAX 052-220-1713

札幌営業所 TEL 0123-88-1245 FAX 0123-88-1061 横浜営業所 TEL 045-211-0485 FAX 045-211-0487
宇都宮営業所 TEL 028-621-5261 FAX 028-621-5263 静岡営業所 TEL 054-254-2514 FAX 054-254-2515
千葉営業所 TEL 043-266-6181 FAX 043-266-6183 広島営業所 TEL 082-543-2520 FAX 082-543-2505
上越営業所 TEL 025-524-1777 FAX 025-524-3852 高松営業所 TEL 087-833-0271 FAX 087-833-0218
(松本金沢事務所) 鹿児島営業所 TEL 099-263-8740 FAX 099-263-8741

www.pozzolite.basf.co.jp

●ロゴ・マークならびに弊社の混和剤・床材・グラウト材・補修材をはじめとする各種建設材料の商品名に®マークを付記したものは、BASF社の登録商標です。

●ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。

●万が一、本資料に提示する以外の方法や分野で本商品をご使用頂く場合には、ご使用者側にて調査検討下さいませようお願い致します。

●本記載事項は、新しい知見により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

●BASFポズリス株式会社は開発・技術センターと茅ヶ崎工場及び堺製造センターでISO9001を、また開発・技術センターと茅ヶ崎工場においてISO14001を審査登録しています。

